第15巻　第9号
発行日　令和2年1月31日

長崎県立長崎北高等学校

長崎北高ＮＥＷＳ　１月号

お知らせ：　2月7日(金)に、長崎市総合運動公園(かきどまり)で北高RUNフェスタ2020(持久走・駅伝大会)を開催します。生徒の激走に対し、是非とも多くの応援をお願いします。

目次:

1P ・北高の児等へ

2P ・オーケストラ部「New Year Concert」
・センター試験激励会
・センター試験出陣式
・長崎県生徒会サミット

3P ・センター試験を終えて
・変わる大学入試⑯

4P ・部活動の結果報告
・2月の行事予定
・3学期始業式

今月の北高Picture

始業式

激励を胸に

北高の児等へ

「良い知らせらしいよ」

校長　林田誠一

センター試験（1月18日・19日）が終わりました。前身の共通一次試験を改称し、1990年から始まったセンター試験は、31回目の今回が最後。本校からは3年生277人全員が受験しました。天候にも恵まれ、生徒たちは各自の力を十分に出してくれたことと思います。

来年度からは大学入学共通テストになりますが、英語外部試験導入の見送り、国語・数学での記述式問題導入の再検討等、結果的に二本柱がなくなった状態での実施となります。大学入試の形態が変わる度に、振り回されるのは学校現場であり、一番迷惑をこうむるのは受験生です。

ただ、今回の英語外部試験導入や記述式問題導入に対し、高校生自身が「ＮＯ！」の声を上げたことの意味は大きいと思います。これまで「声なき民衆」の一部だった高校生が、当事者として、自分たちの考えをまっすぐに述べたことが、決定事項を覆す力の一つとなりました。彼らの勇気ある行動に拍手を送りたいと思います。

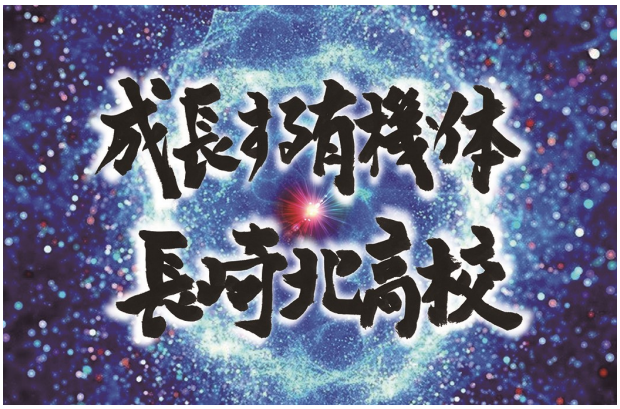
若者の起こす勇気ある行動が、世界でも注目されています。その代表が、地球温暖化対策の推進を訴えるグレタさんでしょう。彼女は自身がアスペルガーであることを公表しており、「アスペルガーは病気ではなく、１つの才能。アスペルガーでなかったら、こうして立ち上がることはなかったでしょう」と述べているそうです。白か黒かはっきりさせないと気がすまない、他人の思惑など気にせず思ったことをはっきり言う。そのような自分の特性を短所ではなく「才能」と捉えることによって、世界を巻き込む行動が生み出されたとすれば、グレタさんは、「障がいとは何か」という大きな問いも同時に私たちに投げかけていると言えるでしょう。

話をセンター試験に戻します。

３年生は次の難関に向け、一心に勉強に取り組んでいます。それぞれが一人残らず、引き締まった、とても良い表情をしています。

読売新聞「編集手帳」で紹介されていた土屋耕一さんの縁起の良い回文で、このとりとめのない文章を締めさせていただきます。

３月に届く知らせは、
「良い知らせらしいよ」。
３年生、頑張れ！



オーケストラ部　♪ New Year Concert ♪

オーケストラ部顧問　原　裕一

１月１３日（月）、長崎ブリックホールで、オーケストラ部が“2020 New Year Concert”を開催しました。

コンサートは、新春らしいワルツの名曲「美しく青きドナウ」で幕を開け、ハープ独奏「アリエッティズソング」や１つのチェロを４人で弾く「水戸黄門」などをはさみながら、「組曲『展覧会の絵』よりプロムナード・バーバーヤーガの小屋・キエフの大門」でクライマックスを迎えました。

なお、本コンサートでは放送部の園田朱里さん（２年）が進行を務め、放送部が作成し九州大会に出品した創作テレビ番組「長崎龍踊」を上映しました。また、ロビーでは美術部の作品展示も行いました。

オーケストラ部は６月１４日（日）午後、ブリックホールで第３２回定期演奏会を開催します。組曲「展覧会の絵」全曲演奏にご期待ください。

センター試験激励会　～54回生の健闘を祈って～

生徒会指導部　小宗　武裕

１月８日（水）に、５４回生の大学入試センター試験激励会を行いました。

生徒会長 藤井明さんからの激励の後、１・２年生の代表から合格祈願の絵馬が３年生各クラスの代表に手渡されました。その後、３年生代表 松尾賢人さんが力強く決意表明をし、応援リーダーの指揮により全員で北高第一応援歌を斉唱しました。

センター試験出陣式

第３学年主任　白石　洋一郎

１月１７日（金）の午後、センター試験出陣式を行いました。生徒代表の赤尾萌さんが「これまで支えてくれたたくさんの人の想いに応えるためにも、最後の１秒まで粘り抜きましょう」と力強い決意を述べました。

式終了後にクラスごとに円陣を組み、声を掛け合ってお互いの士気と一層の団結力を高める姿が印象的でした。

長崎県生徒会サミット

生徒会指導部　小宗　武裕

１月１１日（土）に諫早文化会館で行われた長崎県生徒会サミットに、本校の生徒会から９名が参加しました。

全体講義では生徒会活動の意義や学校全体の盛り上げ方が紹介されました。また、全体発表では長崎商業高校における文化祭の取組についての実践発表が行われました。分科会では、九州総合文化祭の報告や各校の文化祭における創意工夫の発表がありました。

どの講義・発表も本校の生徒にとって身近な内容で、今後のよりよい活動につながるヒントを得ることができました。

センター試験を終えて

進路指導部　村田　　誠

１月１８日（土）、１９日（日）の２日間、最後の大学入試センター試験が行われました。北高生の試験会場は長崎大学でしたが、１１月と１２月の２回、長崎大学を会場として模擬試験を行っていたため、生徒は普段通り落ち着いて受験することができたと思います。

５４回生は、これまでの先輩たちと同様に高校生活をひたむきに頑張ってきました。両道顕揚の校是のもと、学習に、部活動に、さらには体育祭、文化祭などの学校行事にも精一杯取り組みました。６月の高総体が終わると本格的な受験勉強に突入し、早朝から自学ブースで黙々と勉強に取り組む者、職員室に足繁く通い納得がいくまで質問をする者、下校の合図があってもぎりぎりまで粘って自学に取り組む者など、みんな本当によく頑張りました。

センター試験終了後、北高では各業者が集計したデータを分析し、北高独自の資料を作成しています。その資料をもとにして、担任が生徒・保護者との面談を行い、事前検討会（３年担任＋進路指導部）→最終志望校検討会→クラス別検討会といった検討を十分に行い、受験校決定のアドバイスを行います。今後、国公立大学では２月２５日から前期日程試験、３月８日から中期日程試験、３月１２日から後期日程試験が控えています。また、私立大学では１月末から随時試験が実施されます。それらの試験に向けて北高では特別編成授業（通称「２次特編」）を行っています。これは、試験で必要な科目を選んで受講する選択制の授業で、２次試験に対応する力をつけることを目的としたものです。センター試験は通過点です。「現役生は最後まで伸びる！」を合言葉に北高の職員と５４回生は最後まで頑張り続けます！

３月１日は卒業式ですが、その後も中後期日程試験に向けての３次特編を行います。北高は、５４回生全員の夢実現のため、最後の最後まで粘り強く指導していきます。

変わる大学入試⑯　「変わる？大学入試（２）」

教頭　鶴田　和光

共通テストの柱の２つがなくなりましたが、大学入試そのものの改革、特に、「学力の３要素」（（１）十分な知識・技能、（２）それらを基盤にして答えが一つにとどまらない問題に自ら解を見いだしていく思考力・判断力・表現力等の能力、（３）これらの基になる主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度）を多面的・総合的に評価するための改善は進められるでしょう。具体的な評価方法として、例えば以下のようなものが「高大接続システム改革会議『最終報告』」（高大接続システム改革会議、2016）では考えられています。

□自らの考えに基づき論を立てて記述させる評価方法
□各種大会や顕彰等の記録、資格・検定試験の結果
□調査書　□活動報告書　□エッセイ　□大学入学希望理由書、学修計画書
□面接、ディベート、集団討論、プレゼンテーション
□その他（例えば、総合的な学習の時間などにおける生徒の探究的な学習の成果等に関する資料や面談など）

「最終報告」では特に、「『主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度』についての評価を重視すべきである」としています。

TO BE WELL BALANCED
～両道顕揚～ 歴史を創る使命観に生きる

～ 部活動・大会等の結果報告 ～

＜射撃部＞

◎第４回九州高等学校ライフル射撃競技新人大会

エアライフル男子　団体　第２位
ビームライフル男子　団体　第３位
ビームライフル女子　団体　第３位
エアライフルMIX　第２位　遠藤颯也
尾崎咲幸

＜女子ソフトテニス部＞

◎長崎市ジュニア団体選手権大会

高校女子の部　第３位

＜学芸部演劇班＞

◎第６１回九州高等学校演劇研究大会

最優秀賞　「アルキメデス・スリッパー」
舞台美術賞「アルキメデス・スリッパー」

３学期始業式

教務部　吉田　謙吾

１月８日（水）、３学期の始業式を行いました。

林田誠一校長は学芸部演劇班の九州大会における活躍を紹介した後、都立国立高校の文化祭の取組を取り上げ、「表現がないと思考力・判断力は育たない」「高校生が自分の言葉で語ることは難しいが、それができる高校生がいる」として、「北高生も毎日の授業などいろいろな場面で自分を表現してほしい」と話しました。

また、センター試験まであと１０日と迫った３年生にマラソンの高橋尚子さんの言葉（「今までにいったいどれだけ走ったか。残すはたった４２キロ」）を紹介しながら、「自分がやってきたことを振り返って、自信をもって受験してほしい」、１，２年生には「真剣に学ぶ姿は美しい。３年生の今の顔をしっかり見ていてほしい」と訴えました。

令和２年も北高は有機体として成長していきます。

２月の行事予定

日	曜	行　事	日	曜	行　事
1	土	特別授業①②③	16	日	
2	日		17	月	
3	月		18	火	学年末考査①②
4	火		19	水	
5	水	推薦入試（午後） 11:40 完全下校	20	木	
6	木		21	金	
7	金	北高RUNフェスタ2020 ①②	22	土	
8	土	進研マーク② 特別授業③	23	日	天皇誕生日
9	日	進研マーク②	24	月	振替休日
10	月	考査時間割発表 ①② 火曜日の授業	25	火	国公立大前期試験
11	火	建国記念の日	26	水	3次特編開始③
12	水	悩み調査①②	27	木	木曜日1～4授業 卒業式会場設営
13	木		28	金	振替休日（2／29分） スタディサポート① 特別授業②③
14	金		29	土	金の1～4授業①② 同窓会入会式 記念品贈呈式 卒業式予行、他
15	土	特別授業③	1	日	第53回卒業証書授与式 ※3/2(月)代休

長崎県立長崎北高等学校
〒851－1132
長崎市小江原1丁目1番1号
電話 095 (844)5116

ホームページもご覧ください
http://www.news.ed.jp/kita-h/